

## 1 # \*\*設定集：敵側アイテム・小物・設定\*\*

2  
3 ここでは「敵側」（オルビス・インシディアおよび関連勢力）のアイテムや舞台  
4 設定、プログラムをまとめます

5 ---

### 7 ## \*\*1. 組織・拠点関連\*\*

#### 9 ### (1) \*\*オルビス・インシディア本拠地 “Shadow Terminal”\*\*

##### 10 - \*\*概要\*\*:

- 11 - 敵組織の“表向き”投資ファンドビルの地下にある秘密拠点、もしくは都心から離れた港湾地区の倉庫を改装した施設として設定可能。
- 12 - リヒトやカトリーヌ、宗方ら幹部が作戦指揮をとる「司令室」が存在。

##### 13 - \*\*特徴\*\*:

- 14 - \*\*メインコンソールルーム\*\*: 複数の大型モニターが円弧状に配置され、各国のハッキング状況をリアルタイム監視。
- 15 - \*\*地下サーバールーム\*\*: オルビスのクラウド拠点一部が動いている可能性（ただし高度な分散も行っている）。
- 16 - \*\*警備システム\*\*: 生体認証ゲート、武装警備員、遠隔操作ロボットの投入など近未来的警備演出。

##### 17 - \*\*物語演出\*\*:

- 18 - 中盤（5～6話）で鹿島が出入りし、幹部に報告するシーン。
- 19 - 終盤（9～10話）でCIPHERたちが突入を試みる“最終決戦”の舞台。

20

#### 21 ### (2) \*\*表向きの投資ファンドオフィス “Global Gateway Fund”\*\*

##### 22 - \*\*概要\*\*:

- 23 - 高級オフィス街にある洗練されたフロア。カトリーヌ・スレイドがメインで活動し、海外投資家との会議を装ってスパイ行為を行う。
- 24 - 企業買収・出資を通じてIT企業の技術を吸い上げる。

##### 25 - \*\*特徴\*\*:

- 26 - \*\*受付ロビーに高級オブジェ\*\*: 世界地図をモチーフにした彫刻があり、カトリーヌの“世界支配”観を暗示。
- 27 - \*\*打ち合わせルーム\*\*: ガラス張り、シャンデリアなど富裕感あふれる演出。
- 28 - \*\*暗室\*\*: 資料保管や金銭のやりとりを秘密裏に行う場所。ここで鹿島への賄

賂・脅迫書類を取り扱う。

29 - **\*\*物語演出\*\***:

- 30 - 中盤（3～4話）などでベンチャー買収計画や鹿島への金銭工作を行うシーン。
- 31 - カトリヌの高慢かつ優雅なキャラクター性を際立たせる。

32

33 **### (3) \*\*宗方の“省庁パイプ”\*\***

34 - **\*\*概要\*\***:

- 35 - 元官僚の宗方が活用する省庁や議員との人脈ネットワーク。
- 36 - 物語中、オルビス・インシディアが「日本のDX推進を内側から妨害or操る」ための重要カード。

37 - **\*\*特徴\*\***:

- 38 - **\*\*各省庁への出入りが自由\*\***: “顧問”ポジションを保持。
  - 39 - バックヤードで官公庁システムの脆弱性レポートを取得し、リヒトに提供。
  - 40 - 宗方は夕方に議員会館や料亭で“怪しい密談”をする場面を演出できる。
- 41 - **\*\*物語演出\*\***:
- 42 - 中盤～終盤（6～8話あたり）で鹿島に官公庁DXの内情を探らせるきっかけ。
  - 43 - 終盤、CIPHERやCIAコネが「宗方の政治的影響を封じる」場面を描いてカタルシスを生む。

44

45 ---

46

47 **## \*\*2. 敵が使うITツール・プログラム\*\***

48

49 **### (1) \*\*アリサの“潜入ハッカーキット”\*\***

50 - **\*\*概要\*\***:

- 51 - フリーランス傭兵ハッカー・アリサが持ち歩く小型デバイスセット。
- 52 - USBデバイス、Wi-Fiポケットルーター、RFIDリーダー等がコンパクトにまとまっている。

53 - **\*\*詳細例\*\***:

- 54 - **\*\*“GhostDrive”\*\***: 特殊USB。挿入すると対象PCのメモリをコピーし、暗号化クラウドへアップロード。
- 55 - **\*\*“WormRouter”\*\***: ポケットサイズのWi-Fiユニットで、周囲のネットワークを一時的に傍受。

56 - **\*\*物語演出\*\***:

- 57 - 第3～4話でスタートアップ企業の内部データを盗む場面に使われる。

58 - 終盤でも再登場し、アリサが組織を裏切る/寝返るシーンなどで重要ギミックに。

59

60 ### (2) \*\*リヒトが開発した“大規模攻撃プログラム” “Hydra-Phase”\*\*

61 - \*\*概要\*\*:

62 - 国家レベルのインフラを狙うマルチステージ攻撃ツール。

63 - 攻撃が失敗しても別のモジュールが自動発動し、しつこく侵入を続ける。

64 - \*\*技術要素\*\*:

65 - \*\*AI搭載\*\*: 検知回避アルゴリズムを自己学習し、ファイアウォールを突破。

66 - \*\*BotNet連携\*\*: 世界中の感染端末を踏み台にするため、遮断が難しい。

67 - \*\*物語演出\*\*:

68 - 終盤（9～10話）の官公庁攻撃の主役。

69 - 橘&白石が逆探知する際に苦労し、鹿島が一部に“妨害コード”を仕込むなどドラマを生む。

70

71 ### (3) \*\*宗方が利用する“政治家・官僚データベース”\*\*

72 - \*\*概要\*\*:

73 - 元官僚の人脈と恐喝ネタ（スキャンダル）を集めたデジタルファイル群。

74 - オルビス・インシディア内の“政治工作チーム”が使う裏資料。

75 - \*\*特徴\*\*:

76 - \*\*暗号化フォルダ\*\*名: “J-GOV\_Influence”など。

77 - 各省庁幹部や議員の弱み・汚職記録がリスト化されていて、味方がこれ入手すれば宗方の力を削ぐ。

78 - \*\*物語演出\*\*:

79 - 中盤（5～6話）で鹿島がちらっと覗いて、組織の恐ろしさを再認識。

80 - 終盤でCIPHER側が入手し、宗方を追い詰める大きな鍵となる。

81

82 ---

83

84 ## \*\*3. 敵陣営の舞台（街並み・施設）\*\*

85

86 ### (1) \*\*海外秘密拠点 “Artemis Tower”\*\*（リヒト本部想定）

87 - \*\*概要\*\*:

88 - ヨーロッパ某国の一等地にある高層ビル。最上階がリヒトのオフィスで、下層は表向きのセキュリティ企業が入居している。

- 89 - カトリーヌも時折ここで投資家との会議を行う。
- 90 - **\*\*特徴\*\***:
- 91 - **\*\*近未来インテリア\*\***: 全面ガラスの壁、白を基調とした内装。
- 92 - **\*\*専用ヘリポート\*\***: 逃亡手段 or VIP来客のために使われる。
- 93 - **\*\*物語演出\*\***:
- 94 - 作中では直接現地に行くシーンが少ないかもしれないが、リヒトがTV会議をする背景にこのタワーが映るなど遠隔で存在感を示す。

95

### 96 ### (2) **\*\*不法投棄が多い港湾地区の倉庫 “Deep Pier”\*\***

- 97 - **\*\*概要\*\***:
- 98 - 敵が日本国内で“臨時の作戦基地”として使う倉庫群。
- 99 - アリサや鹿島が深夜に出入りするシーンなどで登場。
- 100 - **\*\*詳細\*\***:
- 101 - **\*\*倉庫内にサーバーラック\*\***が並ぶ光景 → 仮設の電源やケーブルが張り巡らされている。
- 102 - セキュリティは荒っぽい私兵風警備員。
- 103 - **\*\*物語演出\*\***:
- 104 - 鹿島との取引現場、家族人質の監禁場所にも使われるかもしれない。
- 105 - 終盤、CIPHERが踏み込むミニアクションのステージ。

106

### 107 ### (3) **\*\*高級クラブ “Eden Royale”\*\***

- 108 - **\*\*概要\*\***:
- 109 - カトリーヌや宗方がVIP会合を開く、派手なナイトクラブ風ラウンジ。
- 110 - 金融ブローカーや政治家が密談を行う場所。
- 111 - **\*\*特徴\*\***:
- 112 - **\*\*カジノのような装飾\*\***: ゴールドと赤の内装、スロットマシンやルーレットが置かれている場合も。
- 113 - 「入会制限が厳しい」をアピールし、裏取引が行われやすい。
- 114 - **\*\*物語演出\*\***:
- 115 - 中盤（4～5話）でカトリーヌが鹿島に接触するシーン。
- 116 - 宗方が議員を連れ込み、賄賂的なやり取りが行われるなど裏の顔を垣間見る。

117

118 ---

119

### 120 ## **\*\*4. 敵が使う小道具・アイテム\*\***

121

### 122 ### (1) \*\*カトリヌの“クリスタルスマホ”\*\*

#### 123 - \*\*概要\*\*:

- 124 - 透明感のあるボディ、高性能な暗号通信チップを内蔵している特注品。
- 125 - カトリヌが常に持ち歩き、敵の幹部連絡や株価操作を行う。

#### 126 - \*\*ビジュアル\*\*:

- 127 - スマホ表面がガラスで完全透明に近く、操作UIが浮かぶ。
- 128 - 着信時、ユニークなLEDがきらめく演出。

#### 129 - \*\*物語演出\*\*:

- 130 - 最後にこれが落ちて解析され、投資会社の不正証拠を入手...という展開が可能。

131

### 132 ### (2) \*\*リヒトのブリーフケース “Graphite Zero”\*\*

#### 133 - \*\*概要\*\*:

- 134 - 黒の金属製アタッシュケース。内部にタブレットPCや秘密回線端末など格納。
- 135 - いかにもリーダー格を象徴するアイテム。

#### 136 - \*\*特徴\*\*:

- 137 - 指紋+瞳認証で開く仕組み。
- 138 - ファイルが特殊コーティングされていて、敵対者には読めない等。

#### 139 - \*\*物語演出\*\*:

- 140 - 幹部会議に持参し、中に攻撃計画書を収納。
- 141 - 終盤で味方側に奪われ、組織の全貌が暴かれる流れも面白い。

142

### 143 ### (3) \*\*宗方の“特別許可証”\*\*

#### 144 - \*\*概要\*\*:

- 145 - 官公庁施設へ自由に出入りするためのパス。元官僚の肩書で得ている。
- 146 - 小さなIDカード+ICチップ入りで、閣僚級のエリアに通れる設定も可能。

#### 147 - \*\*物語演出\*\*:

- 148 - 鹿島が「これを使って官庁内部に侵入しろ」と指示されるシーン。
- 149 - 月城やCIPHERが「こんな高レベルの許可証を個人で持てるなんて...」と驚愕。

150

151 ---

152

153 \*\*次のメッセージ\*\*では、「\*\*その他(中立要素、社会背景、各話の小道具)\*\*」を

まとめます。分割出力の最終パートです。